

学術情報処理研究投稿規定

平成 11 年 5 月 13 日改定
(平成 10 年 4 月 16 日制定)

1.本誌に掲載する記事は未発表のもので、その分野と種類は以下のとおりとする。

分野

- (1) 学術情報処理の研究・開発、教育に関するもの
- (2) 学術情報処理施設の設計・管理・運用に関するもの

種類

- (1) 査読付き論文
- (2) 学術情報処理研究集会予稿
- (3) 解説
- (4) 報告
- (5) その他

2.投稿者は、原則として大学の総合情報処理センター及び情報処理センター関係者・利用者と するが、必ずしもこれに限るものではない。

3.査読付き論文の場合、投稿者は原稿 2 部 (1 部はコピー可) を編集委員会に届けるものとする。その他は、そのままオフセット印刷ができる形の原稿を 1 部提出するものとする。また、それとは別に電子的媒体 (電子メール、FTP、フロッピー等) による原稿も 1 部提出するものとする。

4.査読者は、編集委員会の議を経て、編集委員長がその該当分野の専門知識を有する者に依頼する。1 名による査読者が掲載不可と判断した場合、更に 2 名の査読者の判断をもって掲載の可否を決定するものとする。

5.本誌に掲載された著作物の著作権は、すべて編集委員会に属することとする。

6.本誌は冊子体で配布するほか、同じ内容が WWW により公開される。

7.査読付き論文の場合は有料で別刷り 50 部を最低とし、それ以上は 50 部単位で受け付ける。

8.著作校正は 1 回とする。校正の際に原文を大きく改変することは許されない。

9.原稿は原則として返却しない。返却希望があれば、返信料を添えて投稿時に申し出ること。

10.原稿の分量は以下の文字数を目安とする。

- | | |
|--------|--|
| 査読論文 | ? 20000 文字程度 (A4 40 行×43 文字で ? 12 ページ程度) |
| 研究集会予稿 | ? 10000 文字程度 (A4 40 行×43 文字で 2? 5 ページ程度) |
| 記事等 | ? 10000 文字程度 (A4 40 行×43 文字で 4? 6 ページ程度) |

上記は図表を含む場合、それも含めた目安とする。

11.その他の詳細は、別途「原稿の作成の手引き」によるものとする。